



本村の故小松大亮氏（七）は、10月16日付をもって

このたびの叙勲は、同氏が旧玉米村を通じて28年間、村

に、この対策にのり出し、後年実現をみた県営八塩ダム工

事、昭和36年4月、村との分収林契約にもとづく、杉一万本とコバノヤマハンノ木千八百本を面積三畝に植え、将来の財源確保をしていることである。

家庭でつくれる果実酒は、うめ・みかん・すもも・かりん・いちご・にんにく・くこ・しそ・くわ・またたび・さるなし・とち・ぐみ・の二三種にかぎられているが、最近村内で検挙されたのに、まるめる酒がある。

東由利村報

No. 137

1968・12・1

発行 秋田県東由利村役場 印刷 KK本間印刷所
毎月1日発行(1部8円) 昭和32年7月21日第3種郵便物認可

村の現況

世帯数 1,618世帯
人口 7,696人
男 3,786人
女 3,910人
前月に比し世帯は4の減、人口は17の減

財政規模

一般会計 195,044千円
特別会計 50,895千円
国保 48,145千円
黒診 725千円
簡水 1,042千円
玉財 983千円

総面積 148.5km² 100%
田 11.67% 7.8%
畑 2.63% 1.9%
宅地 1.01% 0.7%
山林 88.06% 59.2%
原野 39.44% 26.6%
その他 5.39% 3.8%

通学対策 村の誠意に期待

すべり出し順調 部談会

部談説
明会は、通学時間帯に急行バスでない普通便の増発を働きかけるよう。③バス通学生徒に校を台山とし、村が補助した。④冬期間は寄宿舎を設置してもらうとして、夏期間は通学させたいので、道路整備をさらに進めるようになどが出された。

遠距離通学児童をもつ父兄と膝を交えて語り合う
杉森会場にて

集団生活は…

魅力に…しつけ

関心の寄宿舎では、思春期にさしかかった子どもを、親の手もとから離しておくのが不安だ。しかしながら、成長の一段階での集団生活を通過した体験は、しつけの上でプラスになると、かえって魅力を感じている。また、舎監の先生の感化力が大きいとして、その人選配置には考慮を

統合中に住民の声



現状認識で前むき 2人で競えばビリで2番

後日 13日
小倉 児童館に
村内 第三の遠隔地
である
村部 納税世帯一、五五〇のうち、10月末までに、年税額を完納した世帯は四五〇を数えるなど、最近では早期完納が増えつつあり、この輪が、さらに広がるよう望まれている。

火災の季節が やつてきた
11月15日からの防火週間行事の一つとして、20日午前には玉米小学校と館合部落を火災現場に想定、午後からは下郷中学校を出発し、防火訓練と、消防団員による避難訓練をかねて行なった。

犬の放し飼いに罰金

例改正条 薬殺などの取り締り

長い人間の歴史の中で、犬は身近な動物に暮らした動物は、他にいない。といふものの、犬と人間は言葉や感情を、適度に交わすわけにいかない。時には咬みつかれたりという、とんだ迷惑もしばしば。そこで県では条例の一部改正をして犬の取り締まりを強化、まず人間サマの快適な生活が第一という道しるべをたてた。

そこで県では、犬の取り締まり条例の一部改正をし、従来の単に飼犬の管理を規制したにすぎなかったものから放浪犬の捕獲や薬殺、飼犬を捨てた場合には罰金を最高一万円にするなどを決め、44年1月1日から強行に取り締めることにした。

飼犬の心得

▼生後三カ月以上になった犬に役場に登録する(登録費はの鑑札を交付)。▼生後三カ月以上になったら、おそろしい狂犬病

狂犬病は、がんらい犬の伝染病で、病犬の血液の中に病原のウイルスがある。人を咬むとそこからうつる。咬まれた場合、発病すると非常に重く、百発百中の外置がない。狂犬病は潜伏期間が十五日以上、平均四〇日くらいであり、咬まれたらすぐ予防注射を受けなければ発病はくいとめられる。(時事通信社発行、家庭の医学から)

この簡易水道組合の10年の歩みのなかで、特筆したいものの端緒をつくった。【略歴】玉米村議、同議長岡山県からの和牛導入のほか養蚕・養鶏・稲・果樹などを自ら試みながら奨励。また、昭和18年の干害を機に、この対策にのり出し、後年実現をみた県営八塩ダム工

5日に本荘市との議員懇談会
12月5日本村役場を会場に本荘市議会議員と本村議会議員の合同懇談会が開かれる。
国民年金保険料
五十円アップ
国民年金保険料が44年1月から五十円引き上げられます。すなわち三十五才未満の人は月二百五十円に、三十五才以上の人は三百円というわけです。

故小松大亮氏に叙勲
勲六等単光旭日章に

このたびの叙勲は、同氏が旧玉米村を通じて28年間、村に、この対策にのり出し、後年実現をみた県営八塩ダム工

事、昭和36年4月、村との分収林契約にもとづく、杉一万本とコバノヤマハンノ木千八百本を面積三畝に植え、将来の財源確保をしていることである。

家庭でつくれる果実酒は、うめ・みかん・すもも・かりん・いちご・にんにく・くこ・しそ・くわ・またたび・さるなし・とち・ぐみ・の二三種にかぎられているが、最近村内で検挙されたのに、まるめる酒がある。

一見、「かりん」と「まるめる」は区別しにくい、が、まるめるには毛があり、かりんは無毛である。
電話の新加入
11月27日から新たに電話五個が開通した。矢島信金東由利支店三四〇番。東北林業東由利支店三四四番。東由利村火葬場三四三番。蔵新田小野松雄三四三番。東由利村森林・農業共済・商工会三四四番。

【今月の納税】
固定資産税第四期

